

I. 2023年度 事業報告

2023年度は、通信制で学ぶ高校生を対象に、学業優秀、品行方正、且つ勉学意欲旺盛でありながら経済的な理由により修学が困難な者に対し、奨学援助を実施するとともに、奨学生に対しては、必要な指導・相談を実施した。

2023年度の新規採用奨学生については、2023年12月6日開催の選考委員会で、応募者68名の学業成績および経済状況等を勘案し、当初の計画通り25名の採用を決定した。

奨学給付金については、新規採用者を含め73名に総額726万円の給付を実施した。

事業運営にあたっては、基本財産の運用収入確保および効率的な運営に努め、期中に奨学資金積立基金の定期預金1千万円を光通信社債42回に変更した。

奨学資金積立基金については、総額4,400万円から、300万円を取り崩す為、繰り越し額は4,100万円となった。

この結果、当期収支差額は169万7千円となり、前期繰越収支差額と合わせた次期繰越収支差額は630万5千円となった。

機関紙「阿部育英基金だより」はホームページ上で公開した。